

# 服部病院だより

—地域医療連携室便り—

## 新年号

2019年（平成31年）1月

地域医療連携室

0794-83-5327（直通）

### 〔基本理念〕

私たちは、利用していただける方々に最善の医療を尽くすことに努めます。

### 〔基本方針〕

1. 地域住民の方との繋がりを大切にします。
2. 患者さんの人格を尊重しつつ、チームで安心・安全な医療の提供に努めます。
3. 予防・医療・介護との継続、かつ、透析医療においてリードする病院をめざします。
4. 医療の専門職として、継続学習と人間性豊かな医療人の育成に努めます。
5. 職員が自主・自律の精神のもと、働きがいのある職場環境をつくれます。

## 新春のご挨拶



あけましておめでとうございます。

昨年は酷暑、例年にない大きな台風、地震もあり災害大国を再認識した年でした。平成が終わり、新元号となる今年は、平穏な年になることを願っています。

人は加齢が進むに従って徐々に心身の機能が低下し、日常生活活動や自立度の低下を経て、要介護の状態に陥っていきます。この心身機能の顕著な低下を虚弱(frailty)と一般的に呼んでおり、要介護への最たる要因です。また、さらに複数の要素が絡み合い、負の連鎖(Frailty cycle)を起こすともいわれています。その虚弱のことを『フレイル』と呼ぶことが日本老年医学会から2014年に提唱されました。フレイルには、次の3つの要素があります。

1. 健康な状態と要介護状態の中間地点
2. しかるべき適切な介入により機能を戻すことができる、いわゆる可逆性(reversibility)がある時期
3. 骨格筋を中心とした『身体』の虚弱だけでなく、『こころ・認知』の虚弱、および『社会性』の虚弱が存在し、フレイルは多面的。

フレイルを予防するために、まず高齢者の食事摂取について考える必要があります。どの高齢者に、動脈硬化危険因子を厳格に管理するためにカロリー制限や塩分制限を行うのか、一方で、どの高齢者のどの時期から従来のメタボリック症候群(いい換えればカロリー制限)からどう切り替えてもらうべきなのか。このスイッチングは、今後フレイル対策を進める中で非常に重要な鍵になります。

高齢者の食の安定性、すなわち「食力(しょくりき)」がどのような要素によって支えられているのかを再考してみると、残存歯数や咀嚼力、嚥下機能、咬合(こうごう)支持も含めた歯科口腔機能が一番重要であると同時に、複数の基礎疾患による多剤併用は知らないうちに食欲減退につながる危険性も高いです。

それら以上に重要な要素が「社会・人とのつながり、生活の広がり」に代表されるような社会性・生活・ライフイベントやうつなどの精神心理面・認知機能、経済的問題などの要素です。当然、その中には「孤食か共食か」などの食環境の変化も含まれます。以上のように、高齢者の食を考え直してみると、高齢者が低栄養に傾いてしまう原因は多岐にわたります。健康長寿のための3つの柱としては、「栄養

(食・口腔機能)」「身体活動(運動など)」「社会参加(就労、余暇活動、ボランティアなど)」の3つに集約でき、それらを三位一体として包括的に底上げし、少しでも早い時期からのサルコペニア予防・フレイル予防につなげることが強く求められます。当院では、外来での栄養指導により、栄養状態の改善を目指しています。また検診を通じて、身体的異常を早期に発見治療し、健康な生活をサポートします。そのほか、社会参加の一環として、あじさいカフェを月一回開催し、多くの高齢者の参加を呼びかけています。このように、多方面からのサポートがフレイル予防には必要です。これからも、服部病院は地域に信頼される病院を目指し努力していきます。

病院長 服部哲也



皆様、あけましておめでとうございます。年末年始に勤務を担って頂いた多くの方に感謝申し上げます。

今年は、『亥』の年です。イノシシと聞くと猪突猛進をイメージしますが、いずれ果実となる種子の状態であり、しっかりエネルギーとパワーを蓄える年と言われています。2019年は、平成が終わり新しい元号になります。医療現場も変革を求められています。この大きな時代の流れの中で、一人ひとりが看護の心を深めることができ、皆が自分の種子を成長させていけるよう、力を合わせて取り組んでいきたいと思っています。今年もどうぞよろしくお願い致します。



看護次長 野田保代

お正月といえば皆様は何を思い浮かべますか？懐かしい昔のお正月遊びについて調べてみました。「独楽」＝「こま」昔は、独楽は回る音によって悪霊を払うものでした。「物事が円満に回るように」という意味に通じて縁起が良く、上手に回ると子供が早くひとり立ちできるとも言われています。ちなみに私は不器用で回せませんが、「羽根つき」江戸時代に子供の元気な成長を願って男の子には弓矢を、女の子には羽子板を贈る習慣がありました。羽根つきは邪気払いの意味もあり、一年の厄を払い、願い事が叶い元気に育つと言われていました。お正月には独楽に再チャレンジ。今年も、皆様に喜んで頂けるような看護を目指して、活気のある病棟作りを行います。どうぞよろしくお願い致します。

二階病棟師長 中村千代美

2019年4月30日に今上天皇は退位され、皇太子は5月1日に新天皇として即位されます。「平成」の時代が終わり新しい元号の時代が始まり日本の歴史に新たな1ページが刻まれます。「新元号」について皆さんも大予想してみてもは？【明治(M)/大正(T)/昭和(S)/平成(H)】以外のアルファベットが頭文字にくるようにしたときどんな元号になると考えておられますか？気になりますよね。新しい年に「新元号」と何かワクワクしてやる気が出てきますね。私の今年の目標は安全な医療、看護、介護が提供でき、患者さんご家族の思いを尊重し患者さんに寄り添った看護ができることです。本年もどうぞよろしくお願い致します。

三階病棟師長 大西輝世



## 新年のご挨拶

「笑う門には福来たる」「笑いが健康に良い影響をもたらす」と言われています。医学的に免疫力が高まる、自然治癒力が高まる、血液の流れが良くなるなどの効果があるそうです。また、笑いは人をリラックスさせ、ストレス解消にもつながり（脳が）元気になります。家族や友人、仲間たちとの笑いを交えた楽しい会話は、脳を活性化し、認知症を防ぐといわれています。笑いはお金のかからない、一番身近な健康法ともいえますね。『笑いは百薬の長』・・・「何も楽しいことないよ」という方も“笑うフリ”でも笑いの効用はあるそうですから、「笑う」ことを心がけてみるのもいいのではないのでしょうか。～笑って健康増進・笑って認知症予防・笑って幸せを感じよう～本年も患者様のお役にたてますよう四階スタッフ一同頑張っています。どうぞよろしくお願い致します。

四階病棟師長 柴田一恵

お正月は年神様（としがみさま）を我が家にお迎えして祝う、新年最初の大切な行事です。お正月にいただく、おせち料理の由来をご存知ですか？「おせち」とは本来、暦上の節句のことを指します。その際に食べる料理をおせち料理と呼んだため、現在では節句の一番目にあたる正月の料理を表す言葉として使われています。おせち料理は“めでたさを重ねる”という意味で縁起をかつぎ、重箱に詰めて出されます。一の重…黒豆、数の子、ごまめ（田作り）などの祝い肴【ざかな】 二の重…伊達巻やきんとんのような甘いもの中心 三の重…魚や海老の焼き物など海の幸 与の重…野菜類の煮物などの山の幸です。今年もスタッフ一同24時間患者様一人ひとりの生活に寄り添い、訓練で習得した能力を実生活の中に結びつくりよう支援を行っていきます。



回復期リハビリ病棟師長 田村富美恵

今年亥年ですね。亥年とはどんな意味を持つ年なのでしょうか。調べてみると・・・新たな命が宿る年・どんな相手にも向かっていく勇気や冒険の年・猪の肉は万病に効くという言い伝えから「無病息災」の年 皆様にとって素敵な一年になればいいですね。猪と言えば「猪突猛進」という四字熟語を思い浮かべる方が多いのではないのでしょうか。猪突猛進とは言いますが、猛進しすぎないようにたまには後ろを振り返りながらしっかり目標に向かって進んでいきたいと思っています。機会があればご家族で鍋を囲み、猪鍋で無病息災！といきたいものですね。今年もどうぞよろしくお願い致します。

外来師長 吉田幸子

2019年の十二支は亥です。亥の年について調べてみると、「個人は、知識を増やす、精神を育てる」「組織は、人材育成や設備投資、財務基盤を固める」など、外に向けての活動ではなく、内部の充実を心がけエネルギーを貯め込む年だそうです。でも、貯め込むエネルギーには負のエネルギーも含まれるため「自分自身も不満を貯め込まない」「子どもや部下が不満を抱えていないか目配りする」ことが必要で



「目配り・気配り・心配り」を目標に頑張りたいと思っています。2019年が皆様にとって良い年になりますよう願っています。

手術室師長 乃生敏江

私が服部外科に入職してから38回目の「お正月」を迎えました。あの頃は若く「パンチパーマ」をかけていましたが、今は髪の毛をいなり「スポーツ刈り」にしています。さて、幸いにも今まで仕事を辞めたいとか、考えた事があまりなく現在に至っています。病院に恵まれ、仲間にも恵まれてきたからだと思います。さあ今年、猪年です。まっすぐに突き進む、そんなイメージがありますが、私はゆっくりと一歩ずつ歩んでいきたいと思っています。

第二透析室師長 横井昌文

第一透析室師長兼医療安全管理者として2年がたちました。当院の透析患者さん148名のうち、第一透析室では、外来と入院患者さん74名の方が治療を受けておられます。合併症が発症した場合でも、各診療科と連携し、適切に対応しています。そして、透析患者さんに必要な情報を収集し、スタッフの知識と技術の向上を図り、質の高い看護を提供しています。

医療安全管理では、医療事故はいつでも起こりうるという危機意識を常に持ち業務に当たること。他人がしてくれるつもり、見てくれるつもりをあてにしてはならない。また、機器に対して警報は常には鳴らない。接続は外れるもの、機器は故障するものという危機管理を行い、今年度も安心・安全な治療・看護が提供できるよう取り組んでいきます。

第一透析室師長 森口誠子



### 第3回糖尿病セミナー開催案内

開催日時：

平成31年3月14日(木) 14:00~15:30

開催場所：当院本館5F

テーマ：メタボリックシンドロームについて



## フォトライブラリー

撮影者 樋口 和



雪化粧



山茶花

### 服部病院 外来診療担当医表

#### ■内科

		月	火	水	木	金	土
午前診 (9:00~12:00)	一診	渡部	関田	倉本	那須	関田	上田東 古東 (交互)
	二診	小坂	那須	藤田	中野	北野	—
午後診(予約) (13:00~17:00)		—	那須・小坂	北野	—	—	—
夜間診 (18:00~20:00)		北野	—	那須	—	関田	—

- 土曜日午前診は上田医師(1,3,5週)と古東医師(2,4週)が交互に担当します。
- 神経内科の診察は第2,4週になります。

#### ■外科

		月	火	水	木	金	土
午前診 (9:00~12:00)		服部	兼平	北村兼平 (交互)	服部	兼平	沢村
夜間診 (18:00~20:00)		神戸大学	服部	神戸大学	服部	服部	—

- 水曜日午前診は北村医師(1,3,5週)と兼平医師(2,4週)が交互に担当します。

#### ■脳神経外科

		月	火	水	木	金	土
午前診	9:00~10:30	藤原(予約)	専門外来	藤原(予約)	手術	藤原(予約)	—
	10:30~12:00	藤原(初診)	専門外来	藤原(初診)	手術	藤原(初診)	—
午後診		藤原(予約)	手術	藤原(予約)	手術	—	—

- 予約以外の方の受付は、  
9:00~11:00(初診・再診)  
15:00~16:00(初診)  
15:00~17:00(再診)

#### ■整形外科

		月	火	水	木	金	土
午前診 (9:00~12:00)		楠	矢野	工藤	楠	矢野	大江
夜間診 (18:00~20:00)		—	—	—	楠	中松	—

#### ■婦人科

		月	火	水	木	金	土
午前診 (9:30~12:00)		服部(奈)	服部(奈)	—	服部(奈)	服部(奈)	服部(奈)
午後診(予約) (14:00~)		服部(奈)	—	—	服部(奈)	服部(奈)	—

- ★担当医は変更になることがありますのでご了承ください。
- ★変更になる場合は、各科の診療室前に掲示してありますのでご注意ください。

(平成31年1月現在)

### 関連施設

#### 三郎記念クリニック

■診療科目：人工透析・内科(腎臓内科)・外科・がんの緩和医療  
透析医療専門のクリニックです。経験豊富なスタッフがきめ細やかなサービスを提供します。

〒675-0101 兵庫県加古川市平岡町新在家1350-1  
駐車場完備

TEL 079-423-2055 FAX 079-423-1256

### 服部病院診療科目

内科・腎臓内科・糖尿病内科・消化器内科・外科・脳神経外科・整形外科・婦人科・リハビリテーション科・放射線科・人工透析(夜間透析あり)、24時間救急受入体制

### 医療法人社団 一陽会 服部病院

〒673-0413 兵庫県三木市大塚 218-3

TEL 0794-82-2550 FAX 0794-82-4399

ホームページ

服部病院 |

検索

<http://www.hattori-hospital.com>

(当誌は、ホームページでもご覧いただけます。)